

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
野々市運輸機工株式会社	代表取締役社長	吉田 章	石川県	運輸業, 郵便業	https://nonoichiunyu.com

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2024年10月9日

### (取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

### (法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

### (契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	ドライバーから現場の声を集めて、荷主企業にフィードバックを行います。また、協力会社の負担も減らすように定期的なヒアリングを行います。
2	A ⑤	幹線輸送部分と集荷配送部分の分離	自社の倉庫を活用して幹線輸送と集荷配送の分離を行いドライバーの労働時間削減に努めます。
3	A ⑪	高速道路の利用	荷主企業と話し合い高速道路利用率を高めドライバーの拘束時間削減につなげます。
4	B ①	運送契約の書面化の推進	運送契約を書面で明確にし、契約内容の透明性を確保します。運賃とその他の料金(例: 荷役作業など)を別途契約し、契約条件の適正化を図ります。
5	D ①	荷役作業時の安全対策	労働災害の発生を防ぐため、荷役作業時の安全手順をマニュアル化し徹底します。労働環境を改善し、従業員の安全を第一に考慮した体制を整えます。
6	F ①	独自の取組項目	採用を強化して、人員減少によって一人に負荷が集中しないようにします。具体的にはショート動画発信によって自社の魅力を求職者に伝えて求人につなげていきます。

PR欄	1966年創業。平ボデーやクレーン付きトラックで長尺物や重量物をメインに幹線輸送、一時保管、2次配送の一貫体制を北陸で構築しています。これまで中継輸送を活用してドライバーの労働時間の削減に努めてきました。よりよい労働環境を実現するために上記の取組を確実に実行していきます。
-----	--